

「SW可変深溝側溝」神奈川県横浜市本牧埠頭



製品名：SW可変深溝側溝
 (縦断・横断Zアングル)300~600サイズ
 延長：約1,100m
 工事名：本牧D-1ターミナル再整備工事
 発注：横浜港埠頭(株)
 担当営業：東京営業所
 製造工場：東京セメント工業(株)

営業コメント(東京営業所：山元)
 港湾施設において多数実績のある側溝になります。
 今回もSW側溝の優れた特性
 天版フルオープン仕様：
 ・インバートコンクリート打設施工性UP
 ・横断部全面グレーチング設置可能
 ・維持管理が容易
 ・本体と蓋版のくさび状凸凹の嵌合によるガタツキ
 軽減、等
 により採用となりました。施工業者からも優れた施工性について高い評価をいただきました。